平成28年度　神奈川歯科大学
一般入学試験３期
平成28年３月13日(日)
小論文問題用紙

受験番号	1	6						氏名	

問１． 次の文を読んで、本文にふさわしい表題を25字以内でつけなさい。
問２． 本文の内容についてあなた自身の考えを400字以上600字以内で論じなさい。
(答は解答用紙に書くこと)

組織というものを大きくすることはそれほど難しいことではないと、私は思っています。難しいのは大きくなった組織を継続発展させることです。

そのためには、そうしたリーダーを育てる、また中間層を拡充させることが重要です。ワンマン体制から集団経営の体制への移行は決して簡単なものではありません。しかし、間違いなく、時代がそれを求めています。

いかに組織を強固なものにするか、そして多極化、多角化を実現することができるか。そこを担う司令塔となるのがゼネラルスタッフであるわけです。

リーダーには、資質と情熱と公正さという三つの要素が必要だと思っています。このうち資質ですが、組織の中で一番なくてはいけないかというと、必ずしもそうではないと思います。リーダーよりも優れた資質を持った人間がいてもいいと思います。いやむしろ、ある分野ではリーダーよりも優れた資質を持つ人間というのがたくさんいないと、組織としては困るはずです。要するに、リーダーにはリーダーとしての資質が必要なのです。また情熱とは、熱心さということです。誰よりも組織のことを考える、大切にするということです。休みの日には頭の中に組織のことが全くない、などという人間はリーダーにはなれません。それでは組織が動かない。そして公正さ。リーダーは、常にフェアでなくてはだめなのです。

そういう人間が次代のリーダーになってほしいと思っています。

加えて言うのであれば、リーダーというのは過酷な仕事です。経営は、最たる知的格闘技と言っていいものでしょう。だから、心身ともに健康で強くないとだめです。修羅場を楽しめる根性も必要です。そういう意味では、いわゆる優秀な人間がリーダー人材かというと、必ずしもそうではない。勉強すればリーダーになれるというものでもないでしょうし、ＭＢＡを取ればリーダーになれるというものでもありません。

松　村　博　史
「日本でいちばん大きな歯医者の秘密」(株式会社　幻冬舎)